あなたの会社のデジタル適応度診断

【診断手順)

- ●項目ごとにYESは1、NOは0でお答え下さい。
- ●診断結果シートの自己採点欄にカテゴリごとの点数を記入し、計算式に従ってあなたの会社のデジタル適応度を出して下さい。
- ●診断結果シートのレーダーチャートにカテゴリごとの点数を記入し、診断結果の3パータンのうち1番近いものをお選び下さい。

カテゴリ	項目	質問内容	採点(0・1)
経営スタイル	意思決定	経営の意思決定において、データ活用は十分にされているか	
	経営管理	経営実績や重要指標のマネジメントにおいて、「データ収集〜分析〜活用」 を継続的/定期的に行うサイクルは存在するか	
	ロードマップ	1年以上の時間軸で見た全社デジタル化(DX)ロードマップが存在するか (短期視点からの施策のみになっていないか)	
	スピード経営	技術やデータの活用によってスピーディな経営判断・事業判断はできている か	
組織人材	デジタル人材の有無	マネジメント層にデータやツールを活用し、客観的に状況把握、分析、判断、指示をする人が存在しているか	
	デジタル人材の育成	データやツールを活用し、客観的に状況把握、判断、指示をする人材を組織 的に育成しているか	
	デジタル型の組織文化	データに基づいたスピーディなPDCAする組織文化は醸成されているか(アジャイル型組織)	
	デジタル人材向け組織環境	デジタル系人材が評価・活躍する組織環境は整っているか(組織体、人事制度、労働条件など)	
ルール・HRデータ	データ活用ハードル	データ収集・集計において、業務上の負荷を高めることのない環境となって いるか (収集・集計のための手作業など負荷を高める業務が発生していないか)	
	データ活用ルール	データ運用管理において、ルール定義(個人情報保護など)やセキュリティ 対策はなされているか	
	HR領域のロードマップ	1年以上の時間軸で見て「組織人事(HR)領域」に関するデジタル化(DX) ロードマップが存在するか	
	HR領域のデータ活用	組織人事領域において、「データ収集・活用」は十分にされているか	
內部業務	ロードマップ	1年以上の時間軸で見て「内部業務の効率化」に関するデジタル化(DX) ロードマップが存在するか(内部業務・・・財務経理、業務フロー、経費処 理など)	
	技術の活用	内部業務の効率化に向けて適切な技術(ツール・システム)の選定・活用は されているか	
	実行管理	内部業務の効率化の取り組みにおいて、データに基づいたスピーディな PDCAが定期的・継続的に実施できているか	
	成果測定	内部業務のデジタル化の取り組みにおいて、コスト削減・生産性向上といった成果の測定を定期的に実施している	
顧客接点	ロードマップ	1年以上の時間軸で見て「顧客接点の改善・変革」に関するデジタル化 (DX) ロードマップが存在するか	
	技術の活用	顧客接点の改善・変革に向けて適切な技術(ツール・システム)の選定・活用はされているか	
	実行管理	顧客接点の改善・変革の取り組みにおいて、データに基づいたスピーディな PDCAが定期的・継続的に実施できているか	
	データ資産の活用	顧客接点の改善・変革に向けて「顧客データ資産の集計・蓄積・活用方法」 が明確になっている	
事業開発	DXプランニング	デジタルを活用した「ビジネスモデルの革新」や「新規事業開発」の立案が なされているか	
	推進組織	デジタルを活用した「ビジネスモデルの革新」や「新規事業開発」を推進するための組織orプロジェクト体制が明確になっているか	
	実行段階	デジタルを活用した「ビジネスモデルの革新」や「新規事業開発」がすでに 実行にうつされているか	
	成果段階	デジタルを活用した「ビジネスモデルの革新」や「新規事業開発」がすでに 成果となって表れているか	

<お問合せ先>